



富山県

No.49 2008年10月

中央植物園だより



「ほほえみ」 撮影/赤倉みつ子さん（第11回私の植物写真展応募作品）

コダチダリア *Dahlia imperialis* Roetzl. ex Ortgies.

メキシコとグアテマラ原産で草丈は5mを超えることもある大型のダリア。学名から「皇帝ダリア」や「インペリアルダリア」と呼ばれることもある。短日性のため11月ごろ開花する。

BOTANIC GARDENS OF TOYAMA

10月～12月のサンライトホール展示

企画展「折り紙植物園」

10月3日(金)～11月5日(水)



「折り紙植物園」と題して、県内外の折り紙愛好家から募集した植物を題材にした折り紙作品を展示します。紙から折り出された植物の世界をお楽しみください。



関連イベント 花の折り紙教室

◎要申込

日時：11月3日(月・祝)

①11:00～12:00

②13:30～14:30

場所：サンライトホール

*入園料が必要です

「第2回 秋のラン展」11月21日(金)～23日(日)



ラン科植物は植物の中では最も種類が多く、開花時期も様々です。

秋のラン展ではこの時期に見ごろを迎える「カンラン」をはじめ秋咲きの洋ランなど250点を超えるランを展示します。

ランの栽培講習会

日時：11月22日(土)

13:30～15:30

11月23日(日)

13:30～15:30

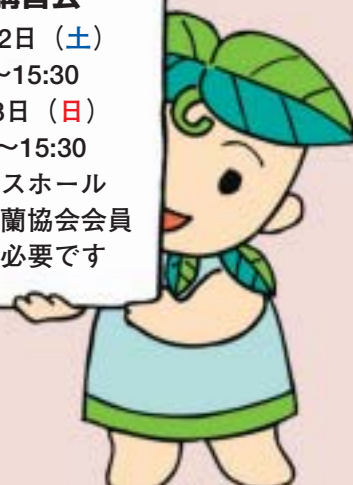
場所：ドリアスホール

講師：富山県蘭協会会員

*入園料が必要です



花だけではなく香りも魅力的なカンラン



「クリスマスの植物」&クリスマスフェスタ

11月28日(金)～12月24日(水)

12月13日(土)～14日(日)



昨年のクリスマスフェスタの様子

クリスマスツリーをはじめクリスマスの植物として定着したシクラメンやポインセチアなどを展示します。地元保育園などのクリスマスコンサートも予定しています。(内容は変更になることがあります)

「干支にちなんだ植物展」

12月19日(金)～1月28日(水)



平成21年の干支は「丑」年です。丑にちなんだ、植物とそのほかの干支にちなんだ植物の実物や写真などを展示します。50cmを超える大きな葉を「牛の

舌」に見立てたイワタバコ科の「ウシノシタ」や太くガッチリしたバルブを「牛の角」に見立てたラン科の「シオンバーグキア」などを展示します。

*植物の状況により展示できないこともあります。



大きな葉を牛の舌に見立て、「ウシノシタ」の名前があるイワタバコ科の植物



大きなバルブを牛の角に見立て、この仲間は英語で「cow-horn orchid (牛の角のラン)」の名前があるラン科の植物

活動報告 (6~8月)

「さつき展」

6月6日(金)~8日(日)



地元のさつき愛好家団体の「寿さつき会」との共催により恒例の「さつき展」を開催しました。

写真教室 & 私の植物写真展

6月20日(金)~7月16日(水)



写真展には100点を超える作品の応募がありました。中から選んだ4点を植物園だよりの表紙として今号から使わせていただいています。

第16回TOYAMA植物フォーラム 「水草の栽培と保全」

7月12日(土)



今夏の中央植物園は「水草」をテーマに様々なイベントを開催しましたが、フォーラムはプライベートとして「水草の栽培と保全」をテーマに5人のパネリストに話題を提供していただきました。

ゲッカビジン観賞会 7月18日(金)・19日(土)



今年のゲッカビジンは過去最高の二日間で約700輪が開花しました。二日間でおおよそ1900人の入園者があり、花と香りを楽しんでいただきました。

食虫植物展

7月18日(金)~30日(水)



ハエトリグサやウツボカズラ、サラセニア、モウセンゴケをはじめ、中米のギアナ高地にのみ自生するヘリアンフォラの開花株など展示しました。

水草を使った実験観察

①7月27日(日) ②8月2日(土)



シャジクモを使った原形質流動の顕微鏡観察やオオカナダモを使った光合成実験に参加者は色の変化などに驚いていました。

講演会「水草ビオトープの実際と問題点」

7月29日(火)



新潟県立植物園の倉重祐二副園長を講師に迎え、水草の現状や水草ビオトープを作る際の注意点などを実演を交えてお話していただきました。

体験観察会「オオオニバスに乗ってみよう」

8月9日(土)・16日(土)



一枚の葉の直径が1m以上にもなるパラグアイオオオニバスに乗って、記念撮影。

植物園 トピックス

■ 冬季料金設定!



今年度から中央植物園に冬季料金が設定されることになり、12月～2月の入園料金が400円になります。フ

クジュソウなどこの季節にしか見られない植物もありますので、是非冬の植物園へもお出かけください。

■ 鵜坂小学校の児童がフローラルステージの植え付け

6月24日(火)に鵜坂小学校の5年生がフローラルステージの植え付け



をしてくださいました。きれいになったフローラルステージを見に来てください。

■ 速星中学校の生徒が14歳の挑戦

7月7日(月)～11日(金)に速星中学校の2年生二人が「14歳の挑戦」のために来園し、展示園の植物管理や広報活動を体験しました。



研究紹介◎『富山県のきのこフロラ調査』

主任 橋屋 誠

富山県内には何種類のきのこが、どのように分布しているのでしょうか? シダ植物以上の高等植物は各県別の植物誌がほぼ完成していますが、日本国内のきのこ調査はまだ始まったばかりです。

このフロラ調査は、野外できのこを採集し、観察してその名前を調べ、整理して標本を作るという地味な仕事の積み上げでしかありません。中央植物園では、これまでに約6,000点のきのこ標本を集めました。このうち名前がわかって整理された県内産標本はわずか2,800点あまりに過ぎません。このうち同じ種類でも採集場所や採集日の異なる標本がありますので、種類としては1,000種弱だと思います。しかし、この標本数では県内のフロラ調査にふさわしい数とは言えないでしょう。今年も詳しい記録のある、状態の良い標本を1点でも多く集める努力をしています。

これらの標本収集はとて1人の努力だけではできません。昨年の秋には日本菌学会の野外観察会が富山市有峰地域で行われ、この際採集された多くの標本を植物園にいただきました。植物園の標本の中には、これまでにやってきた植物園友の会きのこ部会の観察会で集められたものや、食毒判定や種名の質問で植物園へ持って来られたきのこもたくさん入っています。しかし、最近はきのこ部会会員が個人で採集して植物園へ持ち込まれる割合が増えて来ました。昨年度、これらの中には富山県初記録となるヌメリガサ科のササクレヒメノカサ(写真)やタバコウロコタケ科のオニカワウソタケなどがあり、このう

ちオニカワウソタケは日本海側での最北限記録であり、同時に北陸地域でも初記録でした。また部会員が採集した標本には、本県での採集例の少ない種類も多くありました。

これらきのこは、人が行きにくい特殊な場所で見つかったのではなく、普通の公園の植込み下や雑木林などで見つかったものがほとんどです。きのこは本当に何気ない場所にも発生します。また、きのこは植物と違ってその種の生育場所に行けば何時でも出会えるということはありません。きのこは柔らかい質のものが多く、すぐに腐敗しますので、珍しいきのこに出会うためには野外に出かける回数を増やすことが大切になります。加えて、きのこを探される部会員の目も大きく育っていると思います。以前の観察会では単に食毒や名前を質問されるだけでしたが、近年はメモを取るだけでなく、似た種類との判別法やグループとしての特徴を質問されるようになってきました。また部会の何人かは自宅で顕微鏡を使って孢子などミクロの観察もされるようになっていきます。

今後も友の会きのこ部会員と協力しあって、富山県のきのこフロラ調査を続けたいと思っています。



昨年採集されたササクレヒメノカサ

催し物のご案内

■企画展示(9:00~17:00)
(11月より9:00~16:30)

「折り紙植物園」

10月3日(金)~11月5日(水)

折り紙で作った植物を展示します。「花の折り紙教室」もあります(講習会の欄参照)。入園料が必要です。

「第2回秋のラン展」

11月21日(金)~23日(日)

カンランをはじめこの季節に開花するランを展示します。「ランの栽培講習会」もあります(講習会の欄参照)。

入園料が必要です。

「クリスマスの植物」

11月28日(金)~12月24日(水)

クリスマスツリーやクリスマスに因んだ植物を展示します。

入園料が必要です。

「干支にちなんだ植物展」

12月19日(金)~1月28日(水)

今年の干支「子」と来年の干支「丑」に因んだ植物を展示します。

入園料が必要です。

■観察会・講座・講習会

★植物園協会生物多様性保全拠点園講演会「植物と市民団体との協働による絶滅危惧植物の保全」

◎要申込

10月7日(火) 13:00~16:00

場所/研修室

パネリスト/倉重祐二(新潟県立植物園副園長)、中田政司(中央植物園副主幹研究員)、山下寿之(中央植物園副主幹研究員)、兼本正(中央植物園主任)

定員/70名 参加費/無料

第31回植物画講習会◆要申込

10月18日(土)・19日(日)

10:00~16:00

場所/研修室

講師/豊田路子・岡田宗男(植物画家)

定員/50名 参加費/花代500円

*二日間連続の講習会です。

★県民植物学講座④「富山県のナラ枯れの現状と対策」

◎要申込

10月25日(土) 13:30~15:30

場所/研修室

講師/西村正史(中央植物園専門員)

定員/30名 参加費/無料

花の折り紙教室

◎要申込

11月3日(月・祝)

①11:00~12:00

②13:30~14:30

場所/サンライトホール

講師/塩谷佳和(折り紙愛好家、中央植物園副主幹研究員)

定員/30名

入園料が必要です。

★栽培講習会「ランの植え替えと管理」

◎要申込

①11月22日(土) 13:30~15:30

②11月23日(日) 13:30~15:30

場所/ドリアスホール

講師/富山県蘭協会会員

定員/各50名

入園料が必要です。

★県民植物学講座⑤「植物の耐寒性と温暖化」

◎要申込

12月6日(土) 13:30~15:30

場所/研修室

講師/和田直也(富山大学准教授)

定員/30名

参加費/無料

■特別開園

クリスマスフェスタ

12月13日(土)・14日(日)

開園時間を午後8時まで延長します。

入園は7時30分までです。

入園料/昼間400円、4時30分以降300円(高校生以下無料)

◆クリスマスミニコンサート

クリスマスフェスタ期間の12月13日(土)・14日(日)の夜1時間程度を予定しています。

■月例行事

日曜植物案内

第1、2日曜日

13:30~14:30

集合場所/サンライトホール

参加費/入園料が必要

ガイドボランティアや職員が見頃の植物などを解説します。

植物園オリエンテーリング

10月19日(日)

10:00~11:00 受付

植物に関する問題を解きながら楽しく園内をまわる行事です。

集合場所/サンライトホール

参加費/入園料が必要

◎要申込 事前の申込が必要です。前日までに「電話」でお申込みください。

◆要申込 事前の申込が必要です。申込は1ヶ月前から往復はがき・FAX・メール(botanic@bgty.org)で受け付けます。

★印はボランティア養成講座です

友の会会員募集中!

■特典

会員証を示しサインするだけで入園できます。

◎会報や植物園だよりが送られてきます。

◎多彩な友の会の行事に参加できます。

◎印刷物を割引で購入できます。

■会費

年額3,000円。5月以降、新規に加入される方は初年度会費の割引を受けられます。

■入会方法

植物園の入園窓口で随時受け付けています。

富山県中央植物園 入園案内

開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで)
(11月~1月は9:00~16:30、入園は16:00まで)
休園日 毎週木曜日、年末年始(12月28日~1月4日)

入園料 大人(一般および大学生) 600円
団体料金(20名以上) 480円
高校生以下無料

冬季入園料(12月~2月)
大人(一般および大学生) 400円
団体料金(20名以上) 320円
高校生以下無料

交通案内 JR富山駅から、富山地鉄バス「ファボーレ経由萩の島循環」に乗りし「中央植物園口」停留所下車、徒歩約12分/富山市中心部より車で約15分/北陸自動車道富山インターより車で約15分/JR流星駅より車で約8分